

美瑛富士・携帯トイレブース等点検パトロール実施報告書

(2023年版)

実施年月日	2023.6.25	団体名/所属先	山のトイレを考える会
参加人数	7人	報告者	杉下 圭史

NO	点検項目	結果と措置内容
1	携帯トイレブース本体 (破損は無いかな、固定ロープの緩み等)	環境省、美瑛山岳会による冬囲い外しに同行のため、固定ロープの緩み等は調整。破損していたカウンターを改良型に交換取付した。
2	携帯トイレブース内 (汚れていないか、便座の汚損はないかな等)	冬囲い外し直後のため汚れ無し
	ブース利用カウンター値	カウンター数値：0 (リセットした)
3	小屋周辺のティッシュや汚物の散乱状況 (ティッシュや汚物の回収数の確認、その他のゴミ散乱状況確認、回収)	ティッシュ回収数：6 汚物の回収数：0
4	小屋内外 (損傷した箇所はないかな等)	美瑛山岳会により、ドアの塗装が行われた
5	小屋内 (清掃はされているか、放置したゴミはないか、小さなゴミは回収したかな等)	放置ゴミが数個あり。 環境省が回収の上で下ろした。
6	回収ボックス (白金観光センター隣のトイレ横) *鍵はカラビナ	施錠はされていたか：従来のカラビナ不明のため、新たなカラビナを取り付けた ゴミはなかったか：無し カウンター数値：58 (ゼロリセット)

感想・特記事項
<p>携帯トイレブースのカウンターのリセット防止カバーが、昨秋に破損していた。今回。材質を強化し、破損しづらく改良したものを設置した。テントブース周辺にティッシュゴミが6個。他のゴミは無く、登山者のマナーは向上 (横ばい?) 傾向と感じる。</p> <p>冬囲い外しのお手伝いをしたが、昨秋の冬囲いのままほぼ完全に残っており、目的が果たせたことに一同歓喜した。以後は冬囲い方法を手順化し、誰が担当しても一定時間で同じレベルの冬囲いができるようにすべきである。</p>

参加者名 (※はリーダー)
<p>※杉下圭史、仲俣善雄、吉田俊一、手嶋真智子、磯部吉克、奥野嗣之、田邊孝次 他に冬囲い外しメンバーとして、環境省から2名、美瑛山岳会から4名</p>

- 実施後、速やかに写真を添付し、メール(hokkaido@yamatoilet.jp)にて報告のこと
なお、参加者全員の集合写真を必須とし、他に活動中の写真等を数枚、1枚当たり300KB以下のサイズに縮小 (こだわりません) して添付いただけると幸いです。